

観点1	基礎・基本の定着
観点2	主体的に学習に取り組む工夫
観点3	内容の構成・配列・分量
観点4	内容の表現・表記
観点5	言語活動の充実

教科名	保健
第1推薦	2 東書
第2推薦	2 2 4 学研

(保健) 各教科書の主たる特徴及び意見

発行者名	主たる観点	主たる特徴
2 東書	観点1	・動機づけの後に、項目ごとに「学習の課題」として質問形式の課題提示がしてある。
	観点2	・「ステップ1：気づく・見つける」→「ステップ2：調べる・解決する」→「ステップ3：深める・伝える」→「ステップ4：まとめる・生かす」という学習過程で構成されている。 ・ステップ1～3には問いかけ形式の見出しがあり、ステップ4には、穴埋め形式の問題と本時の学習課題について振り返りを書くように促す問いがあるまた、ステップ4には、次時の学習内容を予告している。
	観点3	・発展的な学習に関する内容の記述が第3・4学年と第5・6学年合わせて20である。
	観点4	・書体にユニバーサルデザイン教科書体を採用している。 ・統計資料（7） ・初経，精通を経験した時期の統計資料(グラフ)が平成23年のものを使用している。 ・薬物乱用に関するページ数（4）
	観点5	・自分の知識や経験に照らしてまとめるなど、自分の考えを記入するスペースがある。
4 大日本	観点1	・全ての章のはじめに「学習ゲーム」を掲載し、質問形式の課題提示がしてある。
	観点2	・「課題をつかもう」→「いろいろな活動を通して課題を解決しよう(やってみよう，話し合ってみよう，調べてみよう)」→「活用して深めよう」→「まとめよう」→「毎日の生活に生かそう」という学習過程で構成されている。 ・「いろいろな活動を通して課題を解決しよう(やってみよう，話し合ってみよう，調べてみよう)」「活用して深めよう」には問いかけ形式の見出しがある。
	観点3	・発展的な学習に関する内容の記述が第3・4学年と第5・6学年合わせて15である。
	観点4	・統計資料（8） ・初経，精通を経験した時期の統計資料(グラフ)はなく，体の変化として載せているグラフの資料が平成17年のものを使用している。 ・薬物乱用に関するページ数（2）

	観点 5	・話し合い活動を行うための見開きがある。
207 文教社	観点 1	・各單元のはじまりに、学習を見通せる「動機付け」ページを配置している。
	観点 2	・「ふりかえってみよう」→「考えてみよう」・「調べてみよう」・「話し合ってみよう」・「やってみよう」→「新しい自分にレベルアップ」という学習過程で構成されている。 ・それぞれの学習過程には問いかけ形式の見出しがある。
	観点 3	・発展的な学習に関する内容の記述が第3・4学年と第5・6学年合わせて17である。
	観点 4	・統計資料 (13) ・初経, 精通を経験した時期の統計資料(グラフ)が平成24年のものを使用している。 ・薬物乱用に関するページ数 (2)
	観点 5	・各時間の終わりに書くスペースがある。
208 光文	観点 1	・日常生活の4コマのイラストから、学習課題を提示している。
	観点 2	・「学習課題をつかむ」→「課題解決に向けて、学習活動をする(調べよう, 考えよう, やってみよう, 話し合おう)」→「学習をまとめる」という学習過程で構成されている。 ・それぞれの学習過程には問いかけ形式の見出しがある。
	観点 3	・発展的な学習に関する内容の記述が第3・4学年と第5・6学年合わせて32である。
	観点 4	・統計資料 (16) ・初経, 精通を経験した時期の統計資料(グラフ)が平成25年のものを使用している。 ・薬物乱用に関するページ数 (4)
	観点 5	・協働学習・話し合い・記述のスペースがある。
224 学研	観点 1	・全ての章のはじめに写真を掲載し、学習内容につながる質問形式の課題提示がしてある。
	観点 2	・「つかむ(チェックする, ふり返る, 話し合う, 考える, たしかめる, くらべる)」→「考える・調べる(考える, 調べる, 資料を読み取る, 話し合う, くらべる, ふり返る, チェックする)」→「まとめる・深める(学びを活用する, 生活につなげる, 目標を立てる, 実習をふり返る)」という学習過程で構成されている。 ・それぞれの学習過程には問いかけ形式の見出しがある。
	観点 3	・発展的な学習に関する内容の記述が第3・4学年と第5・6学年合わせて20である。
	観点 4	・統計資料 (6) ・初経, 精通を経験した時期の統計資料(グラフ)がない。 ・薬物乱用に関するページ数 (2)
	観点 5	・生活につながる記述のスペースがある。